



知っていますか?

「避難」の仕方

～ZUMAが避難を体験してみた～

大正区住みます芸人 ZUMA



しんこだ

ひかる

避難の基本

1 避難って実際、いつどこに逃げたらええの? とりあえず学校の体育館…かな?

2 その疑問にお答えします!

3 災害の種類ごとに避難する場所や、やり方は違うのです。災害の種類は色々あるから、難しいなあ……

4 大丈夫です! いざというときちゃんと避難できるよう、体験してみましょう!

大正区役所防災担当「ツージ」登場!

津波の恐れがない地震の場合

1 地震や! かなり大きい! でも津波のおそれはないみたい。直下型地震※1ですね。

2 無事やったか~! ラジオやスマホなどで災害情報を確認し、地域の一時避難場所へ避難※2しましょう。僕の住んでる地域は、〇〇公園や!

3 家がつぶれるかもしれません。自宅、親戚・知人宅に避難できない場合、『災害時避難所』で生活することになります。その避難所が、学校の体育館なんやね

4 避難所には最低限の備蓄しかないんで、できる限り各自が備蓄品を持ち寄ってください※3。また、避難所運営の担い手は避難された皆さんです。『非常持ち出し品』、持って来てよかった~ コチラが受付です!!

津波の恐れがある地震の場合

1 地震や! 大きいぞ! 大変、津波も発生するみたい! 海溝型地震※4です!

2 『より早く』、『より高く』逃げるのが大切! 津波避難ビルや近くの高い建物に避難しましょう! 在宅避難※5や、親戚や知人宅等への避難※6も選択肢の一つです。近くにあるひかるのマンションに避難しよう!

3 なんとか避難できた… 日ごろからハザードマップで自宅の浸水の深さや津波避難ビルを確認しておきましょう。

4 ~数時間後~ 津波がひいたみたいやし、心配やから家の様子を見に帰ろうかな。いけません! 津波は繰り返し襲ってきます。警報、注意報が解除されるまで、そのまま待ちましょう。

風水害の場合

1 台風が近づいてるんやな。すごい雨やし、川が氾濫しそう… 大正区では、内水氾濫※7や台風時の高潮に注意です。

2 まずは、テレビやラジオ、スマホなどで気象情報を確認しましょう。区役所の発信する情報※8もチェックしてくださいね!

3 警戒レベル(大阪市が発令)

5	既に災害が発生している状態 命を守るための最善の行動を取る
4	全員、速やかに避難
3	避難に時間を要する人 (ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難

警戒レベル3以上は避難を始める必要があります!

4 避難行動に備え、持出品の点検や、避難先(在宅避難※5、親戚・知人宅への避難※6を含む)の経路の確認等を早めにしておきましょう。「非常持ち出し品」の準備よし! ひかるのマンションの位置確認よし!

※1 「上町断層帯地震」の場合、大正区は最大震度6強を想定。※2 火災や落下物などから命を守るため、各地域の公園が一時避難場所として指定されています。※3 避難所自体には十分な量の備蓄がないため、必要物品は各自が持参することが重要です。※4 「南海トラフ巨大地震」の場合、大正区は最大震度6弱を想定。※5 浸水のおそれのない親戚や知人宅(堅固な建物の3階以上)にお住まいの方は、無理に他の建物に避難せず、自宅の安全な場所で待機することも選択肢の一つです。※6 浸水のおそれのない親戚や知人宅(堅固な建物の3階以上)への避難についても、検討しておきましょう。※7 市街地に降った雨が下水道などからあふれ、建物や土地・道路が水に浸かってしまう水害です。※8 広報車によるアナウンスや、HPやSNS等のインターネットを活用して情報発信を行っています。詳しい避難行動については、区内の各地域で作成されている「地区防災計画」を確認しておきましょう。